

## 国道 31 号呉外舗装修繕工事 総合評価概要

### 1 総合評価落札方式の選定

高度技術提案型( 型)

理由:

標準技術による標準案に対し、高度な施工技術や特殊な施工方法の活用によって、交通規制日数の縮減が図られ、社会的便益が相当程度向上することが期待されることから、「高度技術提案型( 型)」を適用。

### 2 総合評価の方法

#### (1)総合評価における評価項目及び着目点

##### 1)技術提案

交通規制日数の短縮

理由:道路利用者及び沿道住民に対して、交通規制に伴う幹線道路のサービス低下及び沿道住民の利便性や環境の低下を極力回避する等、工事に起因する社会経済活動への影響の最小化に十分配慮する必要がある。

評価基準:呉工区における交通規制日数(以下「提案値」という。)の短縮を評価する。

近接する家屋に対する騒音対策

理由:社会的要請から、工事現場に近接する家屋に対し、工事騒音による生活環境の悪化防止を極力回避する必要がある。

評価基準:舗装打換え及び路面切削施工時に発生する、騒音の発生を低減させるための手段に着目し評価する。

##### 2)技術提案に係る具体的な施工計画

技術提案の実現性、有効性を確認するための施工計画が適切であるかを、技術提案の評価の範囲内で評価する

##### 3)その他の評価項目

次頁「(2) 得点配分」に示すとおり。

#### (3)技術対話(技術提案の改善)の実施

技術提案を提出した全ての競争参加者を対象に技術対話を実施し、技術提案内容を確認し、発注者からの技術提案の改善要請、及び見積の提出要請を行い、競争参加者から、技術提案の再提出を受け付けました。

## (2)得点配分

評価項目	加算点の配点			評価基準/標準案
	秀/優	良/有	可/無	
1)技術提案				
交通規制日数	計算式による (10.0)			要求要件 61日
近接する家屋に対する騒音対策	5.0	2.5	1.2	
小計	15			
2)技術提案に係わる具体的な施工計画				
交通規制日数	計算式による (10.0)			技術提案の実現性、有効性を確認するための施工計画が適切であるかを、技術提案の評価の範囲内で評価する
近接する家屋に対する騒音対策	5.0	2.5	1.2	
小計	15			
3)企業の施工実績				
工事成績	3.0/2.0	1.0	0	過去2年間の当該工種の工事成績 秀(80点以上)/優(75点以上80点未満)/良(70点以上75点未満)/可(70点未満(実績なし含))
優良工事表彰	1.0	0.5	0	過去2年間の表彰の実績の有無 優(局長表彰)/良(事務所長表彰)/可(無)
工事成績優秀企業認定制度	-	0.5	0	過去2年間の表彰の有無 良(有)/可(無)
小計	4.5			
4)配置予定技術者の能力				
工事成績	1.5/1.0	0.5	0	H8以降、主任(監理)技術者として施工した同種工事の工事成績 秀(80点以上)/優(75点以上80点未満)/良(70点以上75点未満)/可(70点未満(実績なし含))
優秀建設技術者表彰	1.0	0.5	0	過去5年間の表彰の実績の有無 優(局長表彰)/良(事務所長表彰)/可(無)
小計	2.5			
5)施工管理体制				
作業拠点	-	1.0	0	広島地方生活圏での作業拠点の有無
技能者の配置	1.0	0.5	0	優:自社雇用技能者を1名以上配置 良:連結子会社又は完全協力会社の技能者を1名以上配置 可:なし
アスファルトフィニッシャの保有状況	1.0	0.5	0	優:自社保有 良:自社リース(期間3年以上) 可:なし
アスファルト合材プラントの保有状況	-	1.0	0	広島地方生活圏での、アスファルト合材プラントの有無
小計	4.0			
6)企業の技術力				
過去の加算点平均値	4.1	計算式による		過去に総合評価方式を実施した工事において評価した加算点の平均値を係数化した値に応じて加算点を与える。
企業の技術力	-	-	-	
労働福祉	-	-	-	
地域貢献	-	-	-	
小計	4.1			
総計	45.1			

### 3 予定価格の作成

予定価格の作成にあたっては、予定価格作成の妥当性を確保するため、学識経験者(中国地方整備局総合評価審査委員会)の意見を聴き、下記のとおり作成した。

発注者が求める交通規制日数短縮にかかる技術提案について、最も高い評価であり安価な提案であったQRP工法による舗装打換について、提案者から出された見積書の妥当性を審査のうえ、予定価格を作成しました。

### 4 落札者の決定方法について

評価値 = (全評価項目の加算点合計 + 100点) / 入札価格 が最も高い者が落札者です。ただし、次の条件をすべて満たすものとします。

入札価格が予定価格の制限範囲内であること。

「提案値」が最低限の要求要件(標準案)を満たしていること。

「近接する家屋に対する騒音対策」が最低限の要求要件(標準案)を満たしていること。

評価値が基準評価値を下回らないこと。

ここに、基準評価値は、予定価格の算出の前提となる状態の技術提案(交通規制日数の短縮)に与えられる加算点と標準点(100点)の合計を、予定価格で除した数値をいいます。

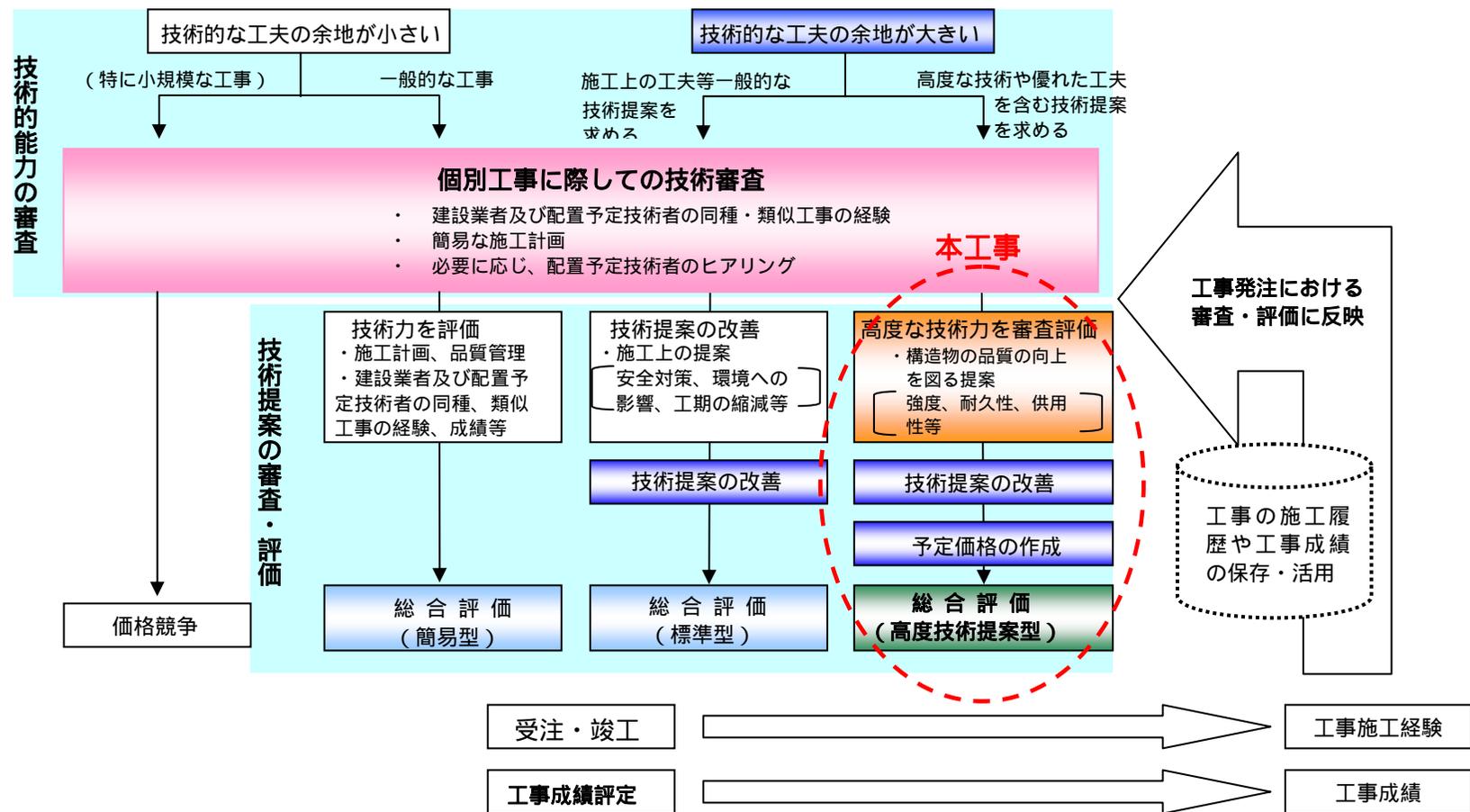
以上より落札者は別紙 - 1のとおり決定いたしました。

【高度技術提案型の定義】

民間企業が有する高い技術力を有効に活用することにより、コストの縮減や工事目的物の性能・機能の向上、工期短縮等の施工の効率化等が図られることとなり、一定のコストに対して得られる品質が向上し、公共事業の効率的な執行につながる事が期待されている中、高度技術提案型は特にこのような民間企業の優れた技術を活用する事による工事の価値の向上を目指しています。

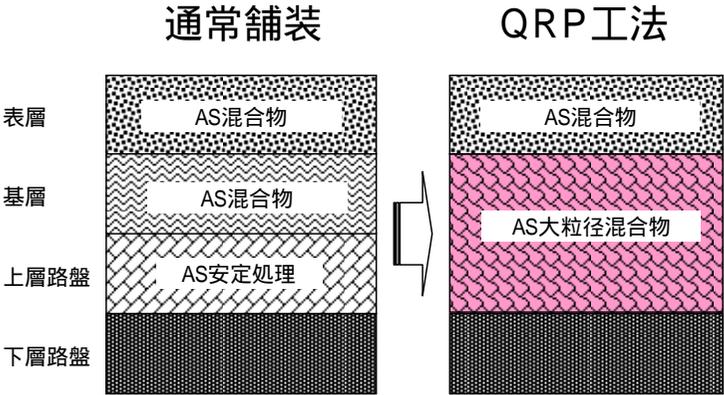
高度技術提案型においては、工事規模の大小にかかわらず技術的な工夫の余地が大きい工事において、競争参加資格者に構造上の工夫や特殊な施工方法等を含む高度な技術提案を求め、工事目的物の耐久性、強度、供用性(維持管理の容易性)、環境の維持等を評価項目として技術提案を設定し、技術提案と入札価格とを総合的に評価して落札者を決定する方式です。

本方式は、より優れた技術提案とするために発注者と競争参加者の技術対話を通じて技術提案の改善を行う手続きや、技術提案をもとに予定価格を作成する手続きを伴うことが特徴的です。



### QRP (Quick Repair Pavement) 工法

通常の舗装構造のうち基層、上層路盤を1回の敷き均しで、基層および上層路盤を舗設する施工方法



国道31号 呉外舗装修繕工事

予定価格（税抜き）  円

基準評価値

参加希望	規制日数短縮にかかる技術提案の内容	短縮日数	評価点		応札価格 (税抜き)	評価値
			欄	欄		
[参考] 標準案		61日	-	-		
A社	路面切削(15cm/1層)	8日	7.2	29.1	辞退	-
B社	路面切削(15cm/1層) 再生大粒径AS(改質)	10日	9.0	26.7	173,000,000	73.236
C社	路面切削(15cm/1層) 再生大粒径AS(改質 /中温型)	11日	10.0	39.2	188,000,000	予定価格超過
D社	標準案	4日	3.6	20.2	辞退	-
E社	路面切削(15cm/1層)	7日	6.3	29.0	188,000,000	予定価格超過
鹿島道路(株)	路面切削(15cm/2層) 再生大粒径AS(改質)	11日	10.0	29.5	175,000,000	74.000
F社	辞退	7日	6.3	21.4	辞退	-
G社	路面切削(15cm/1層)	5日	4.5	16.1	166,000,000	69.936

評価点： 欄 = 日数短縮に係る評価点(施工計画加算点は含まず)  
欄 = 加算点合計